

公約実現・改憲ストップ全力

共産党 4議席を獲得

比例田村・岩淵・仁比氏 東京山添氏当選



当選した共産党比例3氏と東京・山添氏（右から2人目）と小池書記局長。11日、東京・新宿駅西口（「しんぶん」赤旗提供）

参院選結果

7月10日投開票された参院選で、日本共産党は比例で3議席を確保し、田村智子、岩淵友の両現職、元職の仁比聡平氏が当選。選挙区は東京で山添拓氏（現）、沖縄では「オール沖縄」の伊波洋氏（現）が当選しました。比例代表で近畿を地盤にし

大門氏及ばず

た大門実紀史氏（現）、近畿6府県の共産党選挙区候補は及びませんでした。

選挙戦で共産党は、「軍事対軍事」でなく憲法9条を生かした平和外交、新自由主義転換、「やさしく強い経済に」などを掲げて奮闘、しかし目標の比例5議席には届きませんでした。11日、小池晃書記局長は「教訓を引き出して捲土重来で頑張ります」と訴えました。岸田文雄首相は選挙後、「できるだけ早く（改憲）発議をしたい」と表明。9条改憲を許さないたたかいは待ったなしです。小池氏は公約実現とともに、改憲ストップへ全力をあげると表明しました。

野党共闘発展の立場で今後に臨む

野党共闘は1人区の約半分で野党候補が一人に絞られ、沖縄、青森、長野で勝利。共産党の志位和夫委員長はその成果に触れるとともに「課題

志位氏表明

も残した」として、「政治を変えるには共闘しかない」「困難はあっても市民と野党の共闘を発展させるという立場で臨みたい」と表明しました。

近畿民報

2022年7月1号（第508号）
発行／日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025
大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

日本共産党